

委員会要旨

日 時	令和8年2月26日(木) 午後2時00分から午後4時30分
場 所	中央公民館 講義室
件 名	第20回軽井沢町庁舎改築周辺整備事業推進委員会
出席者 委 員	池田靖史委員、大工原亮子委員、篠原幸雄委員、饗場晴雄委員、鈴木淳子委員、福原未来委員、柴崎雅寿委員、野村有里委員、船曳鴻紅委員、堀池玲子委員、堀内勉委員、山崎元委員、上田公三委員、佐藤絵里委員、小林久史委員、上原梓委員、小林美智子委員、外川樹美代委員、田村恵美委員、佐藤一貴委員、小林広幸委員
町	小林副町長
事務局	新庁舎周辺整備課 土赤課長、渡辺室長、佐藤(涼)主任、佐藤(勇)主査、柳澤生涯学習課 森課長補佐、柳澤公民館長
設計者	山下・、三浦JV 2名
欠 席	小林里恵委員、島崎直也委員、本城慎之介委員
1. 開 会	<ul style="list-style-type: none">・情報発信をする際は正しく行うよう委員へ連絡をした。・推進委員会の議題である「事業費」を検討するにあたって、前提となる、町の財政の健全性についてシミュレーションの結果等を委員に説明。財政の健全性を担保したうえでこの後の議題へ進むこととした。
2. 議 題	(1) 基本設計(案)について ア 基本設計概要について 設計者より基本設計の概要について図面を用いて配置計画、窓口の考え方、交流センターの想定される使われ方の説明。
【主な議論】	(委 員) ライフサイクルコストの情報が欲しい。 (事務局) 次回推進委員会でお示しする。 (委 員) フリーアドレスになることで住民及び職員に不便が出ないよう運営できるのか。 (事務局) 働き方は変える必要があるため、開庁までの3年間で時間をかけながら段階的にしっかりと進める。 (委 員) 町民に送付するものも全て電子になるのか、またフリーアドレスによって、個人情報が必要ない部署の人間の目に触れる心配はないか。 (事務局) 紙でなくてはならないものは残るが、年々少なくなると考えている。個人情報に関しては席が変わることによって漏洩することのないよう考えていく。 (委 員) フリーアドレスだと見知った職員がどこにいるのかわからない。 (事務局) 完全なフリーアドレスは難しいのでグループアドレスを考えている。また、全職員に電話が配布されているため呼び出すことで対応する。なお、課長の席は決めるようにすることや特殊な機械がある課はある程度位置が決まってしまう。 (委 員) DXの計画について1年ごとに目標を決めてはどうか。 (委 員) 既にDX推進計画を策定しており、それに基づき動いている。 (委 員) 外構の詳細が見えない。 (設計者) 外構の詳細説明は前委員会で行ったが、造りこむ部分とそうでない部分で段階的な整備を行うこととしている。 (委 員) 屋外ステージは維持管理含めて整備費用がかかると思うが、計画はそのままなのか。 (設計者) 費用をかけて段差を整備したり、わざわざベンチを作って置くわけではなく、基礎工事などで出た土を有効活用し、築山風に固めていくものを想定している。 (委 員) 公用車駐車場はガレージのような形になるのか。 (設計者) 簡易的な屋根があるものでいわゆるカーポートを想定している。 (委員長) 敷地内に後から樹木を植えることは可能か。

- (設計者) 敷地内浸透を前提としているため、植えすぎにならないように適度に植えることは可能である。
- (委員) 敷地内の歩道に傾斜はあるのか。また、水たまりになったりしないか。
- (設計者) そもそも敷地に傾斜がある。また、水がたまらないような工夫をしていく。
- (委員) 庁舎と交流センターのエリアを時間によって区切る場合はどう区切るのか。また、警備は外注も考えるとのことだがどうなっていくのか。
- (設計者) それぞれの間の場所にセキュリティラインを設け、そこを扉で区切るようにしている。
- (事務局) 来年度以降に管理手法等は検討していく。
- (委員) 警備を外注した場合の外注費はライフサイクルコストに入るのか。
- (事務局) 入らない。また、警備の外注は昨年10月よりすでに始まっているため、新施設でも引き続き委託を前提に検討を進めている。
- (委員長) ライフサイクルコストは国が定める基準に則り、算定することになる。
- (委員長) イメージパースがどこから見ているものなのかわからない。また、軽井沢病院から浅間山が見えなくなるとのことだが、その部分のイメージと、国道からの浅間山の視線もあったほうが良い。
- (設計者) 今から基本設計に入れることは難しいため、実施設計時にお示しする。
- (委員長) イメージパースを見ると木が少ないように感じるが、検討の余地はあるか。
- (設計者) コストとのバランスも見ながら木質化に努める。
- (委員) これから先も住民の意見を聴きながら設計していったらいい。
- (事務局) 運用面でも使われやすい場所にするため、引き続き意見を聴きながら行っていく。
- (委員長) 木質化のように削るべきでないコストもあるかと思うので意見があれば言ったほうが良い。

イ 概算事業費について

事務局より総事業費の概算について、設計者より建設費の内訳について説明。

建設費 77.5 億円、外構工事費 12.5 億円、解体費 4.8 億円、備品購入費・システム移転費 6.6 億円、設計費・調査費・用地取得費 20.5 億円の合計で総事業費が 123.9 億円となる。

【主な議論】

- (委員) 建築費のコストダウンによって 100 年持つ仕様になっていないのではないかと。
- (設計者) 性能を担保したうえでの減額をしているので機能面を削っているわけではない。
- (委員) 総事業費の表に現施設（庁舎・公民館）の建築規模比較もあったほうが良いのでは。
- (事務局) 今回の資料は金額の比較をするために余計な情報を入れないようにした。今回の意見を踏まえて、別の表では面積の比較ができるようにする。
- (委員) 電気設備費が多額になっているとことで、空調設備の工事費を一般オフィスと比べたものを示してほしい。
- (設計者) 上昇したのは機械設備費であって電気設備ではない。銅の価格があがったため、電気の銅線があがっている説明である。価格の上昇はインターネット等でも確認ができる。
- (委員長) 電気設備や機械設備の具体例をもう少し出したほうが良い。
- (委員) 外構費の内訳をもう少し示してほしい。また、公用車車庫は既製品を使えばここまでの金額にならないのではないかと。
- (事務局) 外構費の内訳は出せる部分は出していく。先ほど説明したが公用車車庫のカーポートは町の自然保護対策要綱によって勾配屋根を付ける関係で既製品を使うことが難しい。
- (委員) 今後の実施設計報酬の詳細を示してほしい。
- (事務局) 今後のものは議会の提案前なので現時点では何もお答えできないため、議決後に掲示できるものについては示す。

(2) その他

- ・ライフサイクルコストは設計者より掲示され次第、各委員宛てに送付する。
- ・基本設計（案）に対するパブリックコメント 3月6日（金）から 3月19日（木）まで
- ・基本設計（案）に対する住民説明会 3月13日（金）18時30分から 3月14日（土）13時30分から中央公民館大講堂で開催
- ・最終回委員会：3月23日（月）13時30分から 中央公民館講義室

3. 閉 会

以 上